

## 早稲田大学政治経済学術院 「マクロ経済学」 担当教員採用応募要領

1. 所属 早稲田大学 政治経済学術院
2. 募集分野 「マクロ経済学」
3. 主要担当科目 本学術院大学院経済学研究科の「マクロ経済学」、政治経済学部講義科目「マクロ経済学」、その他、政治経済学術院における関連科目
4. 採用人数 1名
5. 身分 准教授（テニュアトラック採用）  
ただし、教授（任期なし）、准教授（任期なし）もあり得る。  
※採用身分は、候補者の教育および学術研究の業績と本審査における評価をもとに決定します。テニュアトラックとしての採用の場合は、当初3年の任期付で採用し、任期2年目もしくは3年目に行われる中間審査の結果により、2年間の延長が認められることがあります。任期期間内にテニュア審査により適格と判断された場合は、テニュア（任期なし）教員として継続採用します。任期の延長およびテニュア審査の手続きについては第2次選考の時点で説明し、決定した採用身分とそれに準ずる給与については、第3次選考の場で本人に通知します。
6. 給与・待遇等 給与：本大学給与規程に基づき支給されます（第3次選考にて概算をご説明します）。  
授業担当数：各学期、週あたり4コマの授業担当を学術院の標準としています（任期なしの場合は週あたり6コマを標準としています）。  
カリキュラム運営の都合等により、担当数は学期ごとに前後する場合があります。  
勤務日数・時間：週4日以上の出校、および1日あたり平均8時間。  
※その他の待遇については、早稲田大学「大学教員就業規程」または「任期を定めた教員等就業規程」に基づくものとします。
7. 応募資格
  - 1) マクロ経済学の研究・教育ができること。
  - 2) 博士学位取得者もしくはそれと同等以上の研究業績があること。
  - 3) 非常勤講師以上の教育歴を有することが望ましい。
  - 4) 英語による担当科目の講義ができること。
8. 採用予定日 2018年9月1日、または2019年4月1日
9. 提出方法 以下の応募書類を  
[https://www.wasedapse.jp/en/fpsel/eng\\_input.php](https://www.wasedapse.jp/en/fpsel/eng_input.php)  
にて提出してください。Application Category では、「Macroeconomics」を選んでください。  
照会先（応募者について問い合わせのできる方）については、最低2名の情報を登録してください。Application Documents を添付する際には、次の要領に従い、

決められた書式 (A) - (E) を用いてください。

- 1) 応募用紙 (Application Form/Cover Letter) : 書式 (A) を用いてください。
- 2) 履歴書 (Curriculum Vitae) : 書式 (B) を用いてください。
- 3) 現在の研究および研究関心の概要 (Statement on Research) : 書式 (C) を用い “(3) Additional application material 1” に添付してください
- 4) 主要な学術研究業績 3 点 : 書式 (D) を用い、 “(3) Additional application material 2” に添付してください。
- 5) 学部中級、および、大学院レベルのマクロ経済学のシラバス案を含む教育方針 : 書式 (E) を用い、 “(3) Additional application material 3” に添付してください。
- 6) 博士学位取得者はそれを証明するもの (PDF) を “(3) Additional application material 4” に添付してください。

各種フォーマットは以下からダウンロードください。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2017/08/04/7790/>

10. 応募締切 2017年11月15日 (水) 13:00 (日本標準時)  
※応募者には、締切後 10 日以内にメールにて受領通知をお送りします。
11. 選考過程 第1次選考 (書類審査)、第2次選考 (面接審査)、第3次選考 (役職者面接審査)  
※第1次選考の結果は、2017年12月末まで (予定) に本人宛に通知します。  
第2次選考は、英語で行われます。

\*問い合わせ (E-mail にて) E-mail: [pse-hr-macro2018@list.waseda.jp](mailto:pse-hr-macro2018@list.waseda.jp)

早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しています。教員採用・昇進の人物審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。